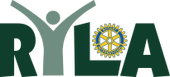
第42回ＲＹＬＡセミナー報告



青少年奉仕委員会　ＲＹＬＡ委員会

委員長　黒岩靖之

さる2019年2月2日(土)～3日(日)の2日間にかけて、岩井海岸「甚五郎」で第42回ＲＹＬＡセミナーを両日とも晴天に恵まれて開催いたしました。

今回、2790地区から72名の参加者、第2820地区から2名の参加者と運営スタッフ38名の総勢112名となりました。

今回も｢歩行ラリー｣を教材として使い、「事実とは何か」「真実とは何か」を探させます。しかし、これまでの生活で会得してきた知識や経験が「先入観」や「思い込み」となり多くの間違いを犯していきます。その間違いを仲間と一緒に問題解決して行きながら、１．気づき、発見する喜び、２．達成感、成し遂げる喜び、３．一体感、仲間の一員である喜びを学んでもらいました。

30組で歩行ラリーを行いましたが、1日目は1組もゴールできませんでした。ラリー終了後、チームで議論し、対策検討し、現場検証して2日目に臨みました。結果、タイムアウトの組もありましたが全組がゴールしました。

　また、参加者同士初めての出会い、年齢も職業も異なる人とペアを組み、チームを組み、寝食を共にし、共に考え、共に討議しながら、心の触れ合いを通して段々と打ち解けていって、リーダーシップを発揮し、チームワークを実践したことと思います。そして沢山の良き友、仲間ができたと思います。人はお互いに分かち合い、助け合って生きていく、感謝の気持ちを持っていただけたことと思います。

　今年のテーマ「自らが、みんなのために、進んで役に立とう」、人間はとにかく自分のことばかり考えがちです。まずは他人のことを考えて、自分のことは後から考えようではないか。「人に役に立つ」ことを「自らが進んで」しようという、ロータリーの奉仕の精神で一番大切なことを少しは分かっていただけたと思います。

　このセミナーに参加された皆さんには、セミナーで学んだことを皆さんの周りで、学校で、会社で発揮され、次代を担う指導者として活躍されることを期待します。

　閉講式では、開講式の固い雰囲気と違って参加者の顔が活き活きと輝いていました。参加者が感想を述べましたが内容はペアの相手に感謝、チームの仲間に感謝、セミナーを運営するスタッフに感謝するものばかりで、素晴らしい若者たちに会えたことを私たちこそ感謝したい気持ちでした。苦労して準備してきてやって良かったなとしみじみと思います。

　最後に、第42回ＲＹＬＡセミナーを成功に導いてくださいました橋岡ガバナーはじめ実行委員の推薦及び参加者募集に多大なご支援を頂いた各ガバナー補佐、各クラブ会長の皆様、大変な準備をして頂いた地区委員、実行委員、ＲＹＬＡスタッフの皆様、大勢のロータリアンの皆様、そして実行委員として協力していただいた富山地区若者地域団体I・PLANNERの皆様に心から感謝申し上げ、42回ＲＹＬＡセミナーの報告とさせていただきます。ありがとうございました。